

科目名	地域福祉論			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	言語聴覚士科1年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
新しい社会福祉サービスの供給体制である地域福祉の概念と方法を学ぶ。								
〔授業全体の内容の概要〕								
授業形態は講義を中心とする。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉の歴史的展開を学ぶ。 ・地域(コミュニティ)及び地域福祉の意味を理解する。 ・地域福祉を推進する福祉サービスの内容及び機関の実態を把握する。 ・地域福祉を支える民間の活動について学ぶ。 								
回数	講義内容							
1	現代社会における地域福祉の実際							
2	地域福祉の基本的考え方							
3	地域福祉の発展過程							
4	地域福祉の主体と対象及び推進方法							
5	地域福祉計画と地域福祉活動計画、ボランティア活動							
6	地域福祉に係る組織、団体及び専門職や地域住民							
7	地域での生活を支える地域福祉サービスの実際							
8	地域福祉の財源 まとめ							

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験、100点満点で評価する。
